

電子・電機・産業機械等業種の進捗状況の概要（2022年度実績）

	目標					実績				主体間連携の強化	国際貢献の推進	2050年カーボンニュートラルに向けた革新的技術の開発
	目標指標	基準年度／BAU	削減目標	目標の設定時期	2030年目標が達成された際の2013年比排出削減率	2021年度実績	進捗率	CO ₂ 排出量 2022年度実績 (万t-CO ₂)	2013年比削減率 (注8)			
電機・電子温暖化対策連絡会	エネルギー 原単位改善率	2020年度	▲9.56%	2021年12月	排出量目標未記入	▲1.89%	20.0%	1,247.5	▲ 3.7%	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ
日本ベアリング工業会	CO2排出量	2013年度	▲38%	2022年11月	▲38%	▲23.4%	61.7%	64.8	▲ 23.4%	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-
日本産業機械工業会	CO2排出量	2013年度	▲10%	2019年3月	▲10%	▲21.3%	214.0%	45.2	▲ 21.4%	リストアップ	-	-
日本建設機械工業会	エネルギー 原単位	2013年度	▲17%	2015年3月	排出量目標未記入	▲30.3%	178.0%	39.8	▲ 24.9%	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ
日本工作機械工業会	CO2排出量	2013年度	▲38%	2022年9月	▲38%	▲14.4%	37.8%	31.1	▲ 14.4%	リストアップ	リストアップ	リストアップ

（注1）2022年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

（注2）基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2030年度実績の比率。【進捗率＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2030年度の目標水準）×100（％）】

（注3）BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2030年度実績の比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2030年度の目標水準）×100（％）

（注4）「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

（注5）主体間連携の強化は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

（注6）国際貢献の推進は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

（注7）2050年カーボンニュートラルに向けた革新的技術の開発は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

（注8）業界毎に状況が異なるため、排出削減率の単純比較は困難であることに留意。各業界の詳細は、説明資料及び調査票を参照。